

手順 3

メールタブ内のリストから確認を行うアカウントを選択して”修復(R)…”をクリックします。



手順 4

“詳細オプション”から“自分で自分のアカウントを手動で設定”にチェックを入れ、“修復”をクリックします。



📖 手順 5

電子メールアカウント設定画面です。各項目に入力して設定します。設定を確認後“修復”をクリックします。

POP アカウントの設定

@

受信メール ^

ユーザー名

パスワード 

パスワードを保存する

サーバー ポート

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール v

前に戻る

POP アカウントの設定

受信メール v

送信メール ^

サーバー ポート

暗号化方法

サーバーのタイムアウト

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

受信メール サーバーと同じ設定を使用する

ユーザー名とパスワードを使用してログイン

メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする

前に戻る

受信メール	
ユーザー名	電子メールアドレスを入力
パスワード	メールパスワードを入力
サーバー	受信用サーバーを入力 「pop.ttn.ne.jp」
ポート	「110」を入力
このサーバーでは暗号化された…	チェックを外す
セキュリティで保護された…	チェックを外す
送信メール	
サーバー	送信用サーバーを入力 「smtp.ttn.ne.jp」
ポート	「587」を入力
暗号化方式	なし
セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)…	チェックを外す
送信(SMTP)サーバーには…	チェックを入れる
受信メールサーバーと同じ設定…	チェックを入れる

手順 6

正常に修復されたら、“完了”をクリックして終了です。

